

栃木県観光月報

2023年10月号



本物の
出会い
栃木

Discover your Tochigi

編集：公益社団法人 栃木県観光物産協会

〒320-0033 栃木県宇都宮市本町3-9 本町合同ビル1階

TEL 028-623-3213 FAX 028-623-3942

とちぎ旅ネット <https://www.tochigiji.or.jp/>

まつり・イベント

- P 1 まつり・イベント情報 (10月)
- P 8 まつり・イベント情報 (11月)
- P 10 まつり・イベント情報 (12月)
- P 15 過去に掲載のまつり・イベント

花・紅葉情報

- P 16 各地の花・紅葉情報

各 種

- P 18 観光農園情報
- P 19 美術館・博物館等 各種展示情報
- P 20 施設オープン等 各種情報
- P 21 登山・ハイキングコース情報
- P 22 体験情報
- P 23 天体観測情報
- P 24 日光田母沢御用邸記念公園 イベント情報
- P 26 日光自然博物館 観察会・企画展情報
- P 27 那須野が原博物館 特別展のご案内
- P 28 塩原ものがたり館 川瀬巴水講演会のご案内
- P 29 塩原紅葉文学散歩のご案内
- P 30 那須平成の森 プログラムのご案内
- P 31 とちぎ花センター イベント情報
- P 32 とちぎわんぱく公園 イベント情報

編集：公益社団法人栃木県観光物産協会（担当：観光課 大森裕也）

〒320-0033 栃木県宇都宮市本町3-9 本町合同ビル1階

TEL 028-623-3213 E-mail kankou@tochigiji.or.jp

※資料内の文字及び画像データをご入用の際は、お手数ではございますが、ご連絡をくださいますようお願い申し上げます。

公益社団法人栃木県観光物産協会入会の御案内

当協会は、栃木県における観光及び県産業製品の振興に関する事業を行い、公共の福祉の増進と地域の活性化に寄与することを目的とした団体です。

当協会設立の趣旨に御賛同いただき、御入会くださいますよう御案内申し上げます。

お問い合わせ

公益社団法人栃木県観光物産協会 総務課

e-mail : soumu@tochigiji.or.jp

https://www.tochigiji.or.jp/pdf/organization/202007/kaiin_annai.pdf

※当月報掲載のまつり・イベント情報に関し、開催中止・延期・内容変更などが生じる場合がございます。最新の情報につきましては、お手数をお掛けいたしますが、お問い合わせ先へご確認くださいませようよろしくお願い申し上げます。

まつり・イベント情報（10 月）

1. コスモス祭り〔益子町〕

益子町南部生田目地区に約 5 ヘクタールの大規模な「コスモス畑」が出現し、繊細で色鮮やかなコスモスが咲き誇ります。イベント期間中は、コスモスの摘み取り、展望台の設置等が行われます。

なお、摘み取りの際は、100 円以上の協力金をお願いしております。

- 期 間 2023 年 9 月 30 日（土）～10 月 15 日（日）
- 場 所 益子町生田目地区（道の駅ましこから約 2 km、真岡鐵道益子駅から約 2.5 km）
- 見 頃 10 月中旬
- 協 力 金 100 円以上
- 交通ガイド 電 車：真岡鐵道益子駅から徒歩約 5 分
JR 宇都宮線宇都宮駅から関東バス益子行で約 70 分「益子新町」下車
タクシーで約 5 分
車：北関東自動車道真岡 IC から約 20 分
北関東自動車道桜川筑西 IC から約 20 分
- 駐 車 場 無料（会場付近に臨時駐車場約 100 台）
 - ・臨時駐車場の開放は 9 月 30 日（土）からとなります。
 - ・雨天等により利用できない場合があります。
 - ・会場付近に大型車（バス等）の駐車場はございませんので、「道の駅ましこ」または「真岡鐵道益子駅西口」の駐車場をご利用ください。
 - ・イベント会場付近での乗降はご遠慮ください。
- 備 考 開花状況など詳細につきましては、公式ホームページにて随時情報を更新いたしますのでご確認ください。
HP <https://www.town.mashiko.lg.jp/page/page000224.html>
- 問い合わせ ましこ花のまちづくり実行委員会事務局 TEL 0285-72-3101

2. 口栗野神社例大祭〔鹿沼市〕※関係者のみの実施

口栗野神社例大祭では、2 年に一度町内にある 7 台の彫刻屋台が繰り出します。

今年の実施はありませんが、彫刻屋台が繰り出す年は、10 月第 1 土曜日の 15 時頃より各町内の彫刻屋台がお囃子を演奏しながら口栗野市街地を練り歩きます。（自町内の曳き回し）※各町内により時間が異なる。

翌日の 10 月第 1 日曜日（メインの日）は、8 時 30 分までに口栗野神社に繰り込んだ彫刻屋台は、神事を執り行なった後にお囃子を奉納します。その後、お囃子を演奏しながら 1 台ずつ繰り出して行きます。そして、口栗野市街地を自由に練り歩き、彫刻屋台は各町内へと戻って行き昼食（休憩）となります。

午後になると徐々に 7 台の彫刻屋台が旧栗野町役場入口の交差点へと集結し、15 時 30 分より約 20 分間、子ども達によるお囃子の競演（子供ぶっつけ）が行われます。そして夕方の 18 時 15 分から約 30 分間、旧栗野町役場入口の交差点において本格的な「ぶっつけ（お囃子の競演）」が行われ、若衆の熱気も最高潮に高まります。その後、彫刻屋台は各町内へと戻っていきます。

彫刻屋台を所有している町名は、叶桑沢・上町・仲町・下町・横町・中妻・新宿^{あらじゆく}の 7 町内。

屋台の本体は、主に昭和 30 年頃に建造されました。江戸時代の古い彫刻が取り付けられた屋台もあります。

- 期 日 2023 年 10 月 1 日（日）※彫刻屋台が繰り出す年は 10 月第 1 土・日曜日開催
- 場 所 口栗野市街地及び口栗野神社（鹿沼市口栗野）

- 備考 今年は例大祭のみ関係者にて行われますので、一般公開はございません。
 なお、屋台の曳き回しもございません。
- 問い合わせ (一社) 鹿沼市観光協会 (まちの駅 新・鹿沼宿内)
 TEL 0289-60-2507 FAX 0289-60-1507

3. オクトーバーフェスト in 蔵の街 2023〔栃木市〕

「オクトーバーフェスト in 蔵の街」は、栃木市出身の文豪である山本有三が「心に太陽を持て」を翻訳したことが日本とドイツの心の架け橋となっていることから、有三生誕の地である栃木市でドイツ文化を広く紹介しようとはじまりました。

ドイツビール、ドイツ料理などの販売や各種イベントが開催され、会場は家族連れなどで大変賑わいます。

- 期間 2023年10月6日(金)～9日(月・祝)
 ・10月6日(金) 16:00～21:00
 ・10月7日(土)、8日(日) 11:00～21:00
 ・10月9日(月・祝) 11:00～17:00
- 場所 栃木市蔵の街大通り周辺
- 交通ガイド 電 車：JR 両毛線・東武日光線栃木駅から徒歩約 15 分
 車：東北自動車道栃木 IC から約 10 分
- 問い合わせ (一社) 栃木市観光協会 TEL 0282-25-2356

4. 秋の木のまち鹿沼 木工まつり〔鹿沼市〕

木工まつりは、伝統ある優れた銘木工芸品・木製品・家具等の紹介・宣伝を目的に、年3回展示即売を行っており、銘木・木製品・家具・桐たんす等の高級品が所狭しと並んだ会場を見て楽しんでいただき、より安くお買い求めいただける絶好の機会となっています。

- 期間 2023年10月6日(金)～10日(火)
- 場所 鹿沼市花木センター(鹿沼市茂呂 2086-1) ※屋外
- 出展目 総桐たんす／高級和家具／民芸家具／屋久杉製品／一枚板座卓／鹿沼ほうき／和風手染めのれん／縁台／藍染製品／包丁販売・研ぎ直し
 ※古い『桐たんす』の再生予約も承ります。
- 交通ガイド 電 車：JR 日光線鹿沼駅・東武日光線新鹿沼駅からタクシーで約 10 分
 JR 日光線鹿沼駅からリーバス「運転免許センター線」で約 14 分または
 東武日光線新鹿沼駅からリーバス「運転免許センター線」で約 23 分
 「花木センター」下車
 ※バスの本数は少ないため、ご確認の上、ご利用ください
 車：東北自動車道鹿沼 IC から約 10 分
- 駐車場 無料 1,000 台
- 問い合わせ (一社) 鹿沼市観光協会 (まちの駅 新・鹿沼宿内)
 TEL 0289-60-2507 FAX 0289-60-1507

5. 物外軒無料開放〔足利市〕

物外軒は足利市指定文化財の茶室で、普段は一般開放をしておりませんが、この時期は無料で参観することができます。美しい秋色に染まる庭園の見学も合わせてお楽しみください。

- 期間 2023年10月、11月の土曜日、日曜日、祝日 9:00～16:00
- 場所 物外軒(足利市通6丁目 3161-3) ※織姫公民館裏手
- 交通ガイド 電 車：JR 両毛線足利駅から徒歩約 20 分

東武伊勢崎線足利市駅から徒歩約 20 分
車：北関東自動車道足利 IC から約 15 分
東北自動車道佐野藤岡 IC から約 30 分

○問い合わせ 足利市教育委員会文化課 TEL 0284-20-2230

6. 小田代原『^{くさもみじ}草紅葉』ガイドウォーク〔日光市〕

奥日光の本格的な木々の紅葉に先駆けて一足早く始まる「小田代原の草紅葉」。まだまだ「知る人ぞ知る」なその絶景は、様々な自然の魅力とヒミツで溢れています。

奥日光の紅葉の最前線で、自然解説員による解説を聞きながら素晴らしい景色を堪能します。

○日 時 2023 年 10 月 7 日（土）、8 日（日）

■午前の部 9:00～10:50

■午後の部 13:30～15:20

○集 合 場 所 赤沼自然情報センター（日光市中宮祠）

○対 象 10～75 歳

○定 員 15 名（事前申込、先着順）

○参 加 費 1,000 円（オンライン決済）

※別途、低公害バス運賃あり（大人 500 円、小人 250 円）

○申 込 方 法 予約サイトのアクティビティジャパンから事前申込（先着順）

○交通ガイド 電 車：JR 日光線日光駅・東武日光線日光駅から東武バス湯元温泉行で約 70 分
「赤沼」下車徒歩約 3 分

車：日光宇都宮道路清滝 IC から約 30 分

○問い合わせ 日光自然博物館 TEL 0288-55-0880

7. 鹿沼秋まつり〔鹿沼市〕

江戸時代の祭の伝統と粋を今に受け継ぐ、ユネスコ無形文化遺産の「鹿沼秋まつり」が、今年も盛大に開催されます。2 日間とも、動く陽明門ともいわれる絢爛豪華な 26 台の彫刻屋台が鹿沼の街を勇壮に練り歩きます。

初日は氏子町内の 26 台の彫刻屋台が、今宮神社への「繰り込み」・「繰り出し」を行います。（繰り込み：お昼過ぎ頃～ 繰り出し：夕刻～）。

2 日目は午前中にマーチングバンドや、みこしなどの「市民パレードが」行われた後、14 時頃より 26 台の彫刻屋台が一斉に古峯原宮通り（通称：お祭りロード）を運行します。（屋台揃い曳き『屋台パレード』）。

見所は彫刻屋台（3 台～7 台）が交差点で披露する「ぶっつけ」と呼ばれるお囃子の競演。その激しいお囃子の競演に圧巻されることでしょう。2 日間とも勇壮な「ぶっつけ」のお囃子の音色が、夜まで響き渡ります。

○期 間 2023 年 10 月 7 日（土）～8 日（日）

○場 所 鹿沼市街（今宮神社周辺）（鹿沼市今宮町 1692）※屋外

○交通ガイド 電 車：東武日光線新鹿沼駅から徒歩約 15 分

JR 日光線鹿沼駅から徒歩約 20 分

車：東北自動車道鹿沼 IC から約 15 分

○駐 車 場 1,000 台（分散）

○備 考 国重要無形民俗文化財「鹿沼今宮神社祭の屋台行事」指定
ユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」指定

○問い合わせ 鹿沼秋まつり実行委員会（鹿沼市観光交流課）

TEL 0289-63-2188 FAX 0289-63-2189 HP <https://www.buttosuke.com/>

8. 上石上温泉神社例大祭（城鉾舞）〔大田原市〕

大田原市上石上地区に 450 年以上前から伝わる「城鉾舞」（栃木県無形民俗文化財）が上石上温泉神社で披露されます。

1543（天文 12）年 9 月、大田原城の竣工を祝う酒宴で「藤兵衛」という農民が酔いに乗じて手にしていた鉾（すきくわ）を持ち、即興の舞を踊ったのが始まりと言われています。城主大田原資清の興をひき、以来毎年正月に藤兵衛らを城中に召して、これを演じさせました。

以後何度か中断されたこともありましたが、秋の豊作を祝い、現在では毎年 10 月の温泉神社の例大祭の日に石上小学校の児童や有志により温泉神社に奉納しています。

境内で、薄紅色の頭巾をかぶった形振を先頭に、調子を合わせて舞う様子は、城を築く人夫が働く光景を彷彿させます。中でも、形振の踊る様は「サッサッサァー」と呼びながら、あたかも人夫を励ましているかのようです。おしろいや口紅で化粧をした女の子 12 人が鉾のたたき手として華やかさを添えます。

- 期 日 2023 年 10 月 8 日（日）
- 場 所 上石上温泉神社（大田原市上石上 1555-2）
- 交通ガイド 電 車：JR 宇都宮線野崎駅から車で約 10 分
車：東北自動車道矢板 IC から約 25 分
- 問い合わせ 大田原市商工観光課 TEL 0287-23-3145
大田原市文化振興課 TEL 0287-23-3135

9. 光の花の庭 フラワーファンタジー2023〔足利市〕

東日本最大級のイルミネーションに彩られた幻想の世界。

夜景鑑賞士が選ぶイルミネーションランキングでは 7 年連続で全国 1 位に輝きました。

100,000 m²の園内に 500 万球を超えるイルミネーションが瞬き、訪れる方々に毎年心温まる感動を与えています。

「光の花手水」や「光のバラ園」がパーク内を華やかに彩り、「光に包まれるフラワーキャッスル」もその鮮やかかつ繊細な光で訪れた人たちに大きな感動を与えます。神秘的な大藤棚も花びら一枚一枚をイルミネーションで再現しており、その美しさに、期間中は連日 SNS 等への写真の投稿が相次ぎます。

※期間・時間は変更となる可能性があります。

- 期 間 2023 年 10 月 18 日（水）～2024 年 2 月 14 日（水）
■平日 15:30～20:30 ■土・日・祝 15:30～21:00
- 場 所 あしかがフラワーパーク（足利市迫間町 607）
- 料 金 〔夜間料金〕大人 1,300 円、小人 700 円 ※予定
- 交通ガイド 電 車：JR 両毛線あしかがフラワーパーク駅から徒歩約 3 分
東武伊勢崎線足利市駅から車で約 30 分
車：北関東自動車道足利 IC から約 15 分
東北自動車道佐野藤岡 IC から約 18 分
- 問い合わせ あしかがフラワーパーク TEL 0284-91-4939

10. 第 6 回きつねの嫁入り〔さくら市〕

きつね川に伝わる昔話「きつねの嫁入り」になぞらえて着物で花嫁花婿を迎え、行列と結婚式を行います。ぜひ着物で城下町きつね川を歩いてみませんか？

- 日 時 2023 年 10 月 22 日（日）12:30～15:00
◆当日のスケジュール ※雨天時は若干の変動あり
12:30 お練り（行列）開始

- 12:50 イベント会場到着、祝太鼓（喜連川公方太鼓）、子ぎつねの踊り、結婚式、神事、花婿花嫁紹介等
- 13:40 祝いの宴（喜連川中学校吹奏楽部の演奏等）
- 14:20 イベント会場出発
- 15:00 公民館前到着・解散
- 場 所 喜連川本町商店街（さくら市喜連川）
喜連川公民館（さくら市喜連川 4397）
- 交通ガイド 電 車：JR 宇都宮線氏家駅から関東バス馬頭車庫行で約 18 分「喜連川本町」下車徒歩約 5 分
車 ：東北自動車道矢板 IC から約 13 分
- 駐 車 場 無料 約 400 台（喜連川小学校校庭）
- 問い合わせ 和い話し広場内 きつねの嫁入り実行委員会事務局
TEL 028-666-8370 FAX 028-666-8371



11. ラーニングバケーション 受け継ごう「益子の手仕事」2023〔益子町〕

今年度は、消え去ろうとしている益子の手仕事に焦点を当てた『受け継ごう「益子の手仕事」2023』を開催します。

ふるさとに受け継がれてきた手仕事を体験し、益子のさらなる魅力を見つけてみてください。

- 日 時 2023 年 10 月 22 日（日）10:00～14:30
- 実 施 内 容 稲わら細工体験（鍋敷き作り）
- 集 合 場 所 益子ふるさとの家（芳賀郡益子町七井 343）
- 参 加 費 1,000 円／1 名
- 定 員 12 名程度（原則小学生以上）
- 交通ガイド 電 車：真岡鐵道益子駅から徒歩約 5 分
JR 宇都宮線宇都宮駅から関東バス益子行で約 70 分「益子新町」下車
徒歩約 10 分
車 ：北関東自動車道桜川筑西 IC から約 20 分
北関東自動車道真岡 IC から約 25 分
- そ の 他 昼食は町内のレストランやデリバリーを利用予定です。（昼食代は参加費に含む）
- 問い合わせ 益子町観光商工課タウンプロモーション係
TEL 0285-72-8846 FAX 0285-70-1180 E-mail kankou@town.mashiko.lg.jp
HP <http://www.town.mashiko.tochigi.jp/page/page001872.html>

12. 鹿沼園芸フェア〔鹿沼市〕

鹿沼園芸フェアは、春の鹿沼さつき祭りと共に、鹿沼市の花木の魅力を全国に発信する秋季の盆栽とガーデニングの祭典です。

期間の前半は「秋の盆栽展」や「おもと展」、中盤は「秋季さつき銘品展」、後半は「菊花展」を開催します。

その他、「サンリーフマーケット」や「ハンギングバスケット」などの楽しいイベントも行われ、「秋の植木市」など展示・即売も充実しています。

秋のさつきや菊、盆栽など、花々や草木の魅力が満載のイベントにぜひお越しください。

○期 間 2023 年 10 月 27 日（金）～11 月 5 日（日）9:00～16:30

○場 所 鹿沼市花木センター（鹿沼市茂呂 2086-1）※屋外

○交通ガイド 電 車：JR 日光線鹿沼駅からリーバス「運転免許センター線」で約 10 分または
東武日光線新鹿沼駅からリーバス「運転免許センター線」で約 15 分
「花木センター」下車

※バスの本数は少ないため、ご確認の上、ご利用ください

車：東北自動車道鹿沼 IC から約 20 分

○駐 車 場 無料 1,000 台

○問い合わせ 鹿沼市花木センター TEL 0289-76-2310 FAX 0289-76-3107

HP <https://kaboku.or.jp/publics/index/147/>

13. 日光山輪王寺 逍遙園^{しょうようえん}ライトアップ〔日光市〕

世界遺産「日光の社寺」エリアにある日光山輪王寺逍遙園は、紅葉の人気スポットのひとつです。

江戸時代に作られた風光明媚な庭園が、夜になると色鮮やかにライトアップされ、より一層優雅な情味が広がります。

○期 間 2023 年 10 月 27 日（金）～29 日（日）17:00～19:00（最終受付 18:30）
11 月 3 日（金・祝）～5 日（日）16:00～21:00（最終受付 20:30）
11 月 10 日（金）～12 日（日）16:00～19:00（最終受付 18:30）

○場 所 日光山輪王寺 逍遙園（日光市山内 2300）

○料 金 500 円

※宝物殿は含まれません。

※昼夜入れ替え制（昼間の券はお使いいただけません。）

※保護者同伴の小中学生・未就学児は無料

○交通ガイド 電 車：JR 日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス奥細尾行、
中禅寺温泉行、湯元温泉行、世界遺産めぐりバスで約 10 分
「神橋」下車徒歩約 5 分

※世界遺産めぐりバスは日によって迂回運行あり

車：日光宇都宮道路日光 IC から約 10 分

○駐 車 場 輪王寺第 1・第 2 駐車場をご利用ください。

閉門時間（17:00／10 月中、16:00／11 月中）以降は無料になります。

※11 月 3 日（金・祝）～5 日（日）の 3 日間は有料となります。

※駐車台数に限りがございます。

○問い合わせ 日光山輪王寺 TEL 0288-54-0531

14. 第 4 回とちぎ蚤の市〔栃木市〕

昭和 28 年に始まり、毎年秋と冬の 2 回開催していた栃木の名物「蚤の市」。出店数が減少し、平成 23 年の開催をもって幕を閉じましたが、令和 4 年にリニューアル開催し、今回で 4 回目の実施

となりまし。

県内外の飲食店やハンドメイドの雑貨店が出店し、大勢の人で賑わいます。

- 期 間 2023 年 10 月 27 日（金）～28 日（土）
・ 10 月 27 日（金） 17:00～21:00
・ 10 月 28 日（土） 10:00～16:00
- 場 所 とちぎ山車会館前広場、蚤の市通り（栃木市万町）
- 交通ガイド 電 車：JR 両毛線・東武日光線栃木駅から徒歩約 15 分
東武日光線・東武宇都宮線新栃木駅から徒歩約 25 分
車：東北自動車道栃木 IC から約 10 分
- 問い合わせ 栃木市観光振興課 TEL 0282-21-2374
（一社）栃木市観光協会 TEL 0282-25-2356

15. 足利灯り物語 2023〔足利市〕

まちなかが紅葉や黄葉で美しく色づく頃に開催され、史跡足利学校、鑊阿寺^{ぼくあじ}、足利織姫神社を中心にモダンな足利銘仙柄^{あんどん}の行灯が並べられ、足利の秋の景色を幻想的に彩ります。

史跡足利学校では、ライトアップした花手水や和傘、竹灯りも秋の風景に彩りを添えます。

灯がともった銘仙柄の行灯に映し出される足利の秋の風景は訪れる方々を夢の世界へと誘い、昨年也大変ご好評をいただきました。

- 期 間 2023 年 10 月 28 日（土）～11 月 12 日（日）※予定
※10 月 27 日（金）からの開催に変更となる可能性あり
- 場 所 史跡足利学校（足利市昌平町 2338）
鑊阿寺（足利市家富町 2220）
足利織姫神社（足利市西宮町 3889）
- 交通ガイド 【史跡足利学校・鑊阿寺】
電 車：JR 両毛線足利駅から徒歩約 10 分
東武伊勢崎線足利市駅から徒歩約 15 分
車：北関東自動車道足利 IC から約 10 分
【足利織姫神社】
電 車：JR 両毛線足利駅から徒歩約 20 分
東武伊勢崎線足利市駅から徒歩約 20 分
車：北関東自動車道足利 IC から約 15 分
- 問い合わせ （一社）足利市観光協会 TEL 0284-43-3000

まつり・イベント情報（11月）

1. うずまの竹あかり〔栃木市〕

栃木市のシンボルであり、市内中心部を流れる巴波川を冬の風物詩である竹あかりが幻想的に彩ります。地元の高校生が制作した竹あかりもごぞいます。

また、初日には点灯式が開催されます。

○期 間 2023年11月1日（水）～2024年2月29日（木）

■点灯時間 16:30～22:00

○場 所 巴波川沿い（栃木市倭町）※常盤橋～幸来～巴波川橋までの左岸約500m

○交通ガイド 電 車：JR 両毛線・東武日光線栃木駅から徒歩約15分
東武日光線・東武宇都宮線新栃木駅から徒歩約25分
車：東北自動車道栃木 IC から約10分

○問い合わせ 栃木市観光振興課 TEL 0282-21-2374
（一社）栃木市観光協会 TEL 0282-25-2356

2. 太平山もみじまつり〔栃木市〕※詳細未定

紅葉の名所・太平山において、「太平山もみじまつり」を開催いたします。

期間中は名物の玉子焼き体験教室など、様々な催しを行います。

○期 間 2023年11月中旬～下旬

○場 所 太平山（栃木市平井町周辺）

○交通ガイド 電 車：JR 両毛線・東武日光線栃木駅から関東バス国学院線で約15分
「国学院前」下車
車：東北自動車道栃木 IC から約10分

○問い合わせ 栃木市観光振興課 TEL 0282-21-2374
（一社）栃木市観光協会 TEL 0282-25-2356

3. 出流^{いずる}新そばまつり〔栃木市〕※詳細未定

昔から巡礼の寺として名刹・出流山^{めいさつ いずるさんまんだん}満願寺門前で巡礼者に蕎麦を出したのが出流蕎麦の始まりです。

出流地域には複数の蕎麦屋があり、各店自慢の香り高い新蕎麦を大自然の中で味わえます。

○期 間 2023年11月中旬～下旬

○場 所 出流観光会加盟店各店（栃木市出流町）

○交通ガイド 電 車：JR 両毛線・東武日光線栃木駅から栃木市コミュニティバス
（ふれあいバス）寺尾線で約70分「出流橋」、「出流中央」、
「出流観音」のいずれかで下車
車：東北自動車道栃木 IC から約30分

○問い合わせ （一社）栃木市観光協会 TEL 0282-25-2356

4. 第12回歌麿まつり〔栃木市〕

江戸時代の浮世絵師「喜多川歌麿」は、栃木市に何度か滞在し、市内豪商の依頼で肉筆画大作「雪月花」を描いたと言われ、その他にも栃木市内に肉筆画を残しています。

歌麿まつりでは、歌麿と栃木市の関わりを知っていただくために、家族で参加できる楽しいイベントや研究発表など、さまざまな催しを用意してお待ちしています。

○期 日 2023年11月11日（土）

※雨天時：11月12日（日）に延期

- 場所 とちぎ蔵の街大通りを中心とした街中周辺
- 交通ガイド 電 車：JR 両毛線・東武日光線栃木駅から徒歩約 15 分
東武日光線・東武宇都宮線新栃木駅から徒歩約 25 分
車：東北自動車道栃木 IC から約 10 分
- 問い合わせ 栃木市蔵の街課 TEL 0282-21-2573

5. 第 22 回蔵の街ふるさとまつり〔栃木市〕

栃木市の産業・物産・伝統・文化に係るたくさんの企業、団体がその取組みを PR します。

また、たくさんの飲食ブースや会場周辺の商店による大売出し、江戸型人形山車^{だし}の展示など、幅広い世代が楽しめるイベントです。

- 期 間 2023 年 11 月 11 日（土）～12 日（日）
- 場所 とちぎ蔵の街大通りを中心とした街中周辺
- 交通ガイド 電 車：JR 両毛線・東武日光線栃木駅から徒歩約 15 分
東武日光線・東武宇都宮線新栃木駅から徒歩約 25 分
車：東北自動車道栃木 IC から約 10 分
- 問い合わせ 栃木商工会議所 TEL 0282-23-3131
栃木市商工振興課 TEL 0282-21-2508

6. 恵比寿講〔足利市〕※開催予定

恵比寿講は毎年 11 月 19 日・20 日に開催し、開運や商売繁盛を願う人々で大変な賑わいをみせています。参道の両側には棒に縁起物の飾りの付いたお宝や熊手を商う「おたから市」の店が軒を連ね、景気のよい声で客引き合戦を演じます。境内ではお神楽が行なわれ、「えびす」「ひょっとこ」が笛・太鼓に合わせて踊り、来場者からは威勢の良いかけ声が飛び交います。

- 期 間 2023 年 11 月 19 日（日）～20 日（月）＜毎年同期間開催＞
■19 日 10:00 から終日
■20 日 15:00 頃まで
- 場所 西宮神社（足利市西宮町 2931）
- 交通ガイド 電 車：JR 両毛線足利駅、東武伊勢崎線足利市駅から車で約 7 分
または徒歩約 30 分
車：北関東自動車道足利 IC より約 15 分
- 問い合わせ 西宮神社 TEL 0284-21-6790

まつり・イベント情報（12月）

1. 栃木市・渡良瀬バルーンレース 2023〔栃木市〕

ラムサール条約登録湿地となっている広大な渡良瀬遊水地が舞台。昨年に続き、2023 熱気球ホンダグランプリ最終戦として、12月に開催されます。冬の早朝、朝焼けに染まる遊水地の幻想的な風景とともに、色とりどりの熱気球が一斉に飛び立つ様子は必見です。

- 期 間 2023年12月1日（金）～3日（日）
・12月1日（金）6:30～16:00
・12月2日（土）6:40～18:30
・12月3日（日）6:40～14:30
- 場 所 藤岡渡良瀬運動公園（栃木市藤岡町藤岡字東原地先）
スカイフィールドわたらせ（木市藤岡町石川）
- 交通ガイド 電 車：東武日光線藤岡駅から徒歩約15分
車：東北自動車道佐野藤岡ICから約15分
- 問い合わせ 栃木市観光振興課 TEL 0282-21-2374

2. 川治温泉仕掛け花火ショー「流彩花」〔日光市〕※詳細未定

川治温泉の地形を活かしたオリジナル仕掛け花火ショーを実施いたします。

- 日 時 2023年12月2日（土）、9日（土）、16日（土）、23日（土）、30日（土）
20:00～約8分間 《12月の毎週土曜日》
- 場 所 川治温泉街（日光市川治温泉川治）
- 交通ガイド 電 車：野岩鉄道会津鬼怒川線川治湯元駅下車
車：日光宇都宮道路今市ICから約40分
- 問い合わせ （一社）日光市観光協会 TEL 0288-22-1525

3. 渡良瀬花火大会 2023 ～復活祭～〔栃木市〕

かつて行われていた渡良瀬遊水地花火大会を「渡良瀬花火復活祭」として復活させ、次の世代をつくる子供たちのため、地域活性の一助のため、栃木市の一体感醸成のため開催します。

当日は飲食の出店やステージイベントなども行われます。

- 期 日 2023年12月2日（土）
- 場 所 藤岡渡良瀬運動公園（栃木市藤岡町藤岡字東原地先）
- 交通ガイド 電 車：東武日光線藤岡駅から徒歩約15分
車：東北自動車道佐野藤岡ICから約15分
- 問い合わせ 栃木市観光振興課 TEL 0282-21-2374
（一社）栃木市観光協会 TEL 0282-25-2356

4. 金山神社大祭（吹子祭）〔足利市〕※開催予定

昔ながらの鍛冶技法の伝統を後世に伝える貴重な儀式「吹子祭」が、足利市福富新町の鉄工団地内の一角にある金山神社で厳かに行われます。この神社の祭神は、鉱山・金属業を司る神様である金山彦命であり、本宮は岐阜県垂井町にある南宮大社です。大正13年に当時の関係者が、そのご分体を足利市伊勢町の飯成神社境内に祀りましたが、その後、昭和49年に現在地に遷宮しました。

毎年12月、年1回の大祭では、鍛冶職にとって最も大切な鞆に感謝し、鉄工の神様に鉄工関係者の安全と繁栄を祈願します。足利鉄工協同組合・鉄工団地協同組合員から選ばれた5人の鍛冶鍛

鍛者達（奉行：見分役。横座：親方[小槌をもち、指図する役]、先手2名：大槌により材料から形を作る役、鞆：炉の管理役）が烏帽子、直垂白装束をまとい、力を合わせてひとつの新しい鉄の輪を鍛え作ります。会場には「トンテンカン、トンテンカン」と金床に金槌を打ちつける音が響きわたります。20分ほどで鉄の輪が完成し、代々続く鉄の輪につなぎ、新たな鎖として神社に奉納します。

- 日 時 2023年12月8日（金）
■大祭举行（式典・奉納）10:00～
- 場 所 金山神社（足利市福富新町726 足利鉄工団地敷地内）
- 交通ガイド 電 車：東武伊勢崎線足利市駅から車で約10分
JR 両毛線足利駅から車で約15分
車：北関東自動車道足利ICから約20分
東北自動車道佐野藤岡ICから約30分
- 駐 車 場 無料（普通車8～10台）
- 問い合わせ 足利鉄工業協同組合事務局（足利商工会議所北事務所内2階）
TEL 0284-42-7545

5. 神橋^{すす}煤^{かりぎぬ}払^{えぼし}祭〔日光市〕※例年通りの予定

狩衣、烏帽子姿の神職や巫女たちが長さ4メートル程の竹笹を使い、欄干などにたまった1年分の埃を落とし、新年に備える神事です。

- 日 時 2023年12月12日（火）9:00～
- 場 所 神橋（日光市上鉢石町）
- 交通ガイド 電 車：JR日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス奥細尾行、
中禅寺温泉行、湯元温泉行、世界遺産めぐりバスで約10分
「神橋」下車
※世界遺産めぐりバスは日によって迂回運行あり
車：日光宇都宮道路日光ICから約10分
- 駐 車 場 あり（有料）
- 問い合わせ 日光二荒山神社 TEL 0288-54-0535

6. 煤^{すす}払い^{きよ}供養〔日光市〕※例年通りの予定

身を淨めた僧および職員（約100名）により輪王寺全区域（約10箇所）で一斉に大掃除が行われます。本堂に於いては、役僧が高さ約7.5mの御本尊のお身ぬぐいを、また職員と関係者が堂内の清掃を行います。一年間の煤を払う大切な行事です。

- 日 時 2023年12月14日（木）8:20～
- 場 所 日光山輪王寺本堂（三仏堂）（日光市山内2300）
- 交通ガイド 電 車：JR日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス奥細尾行、
中禅寺温泉行、湯元温泉行で約10分「神橋」下車徒歩約5分
車：日光宇都宮道路日光ICから約10分
- 駐 車 場 あり（有料）
- 問い合わせ 日光山輪王寺 TEL 0288-54-0531

7. ゆず湯風呂キャンペーン〔日光市〕

師走、年末年始に向けて何かと忙しい時期ですが、12月は”冬至”の時節でもあります。冬至の日には、お風呂に「ゆず」を入れて入ると風邪をひかない・・・という日本古来からの風習があり、その冬至にちなみ鬼怒川・川治温泉の宿泊施設・日帰り入浴施設で「ゆず風呂」をお楽しみいただ

けます。

- 期 間 2023 年 12 月 16 日（土）～17 日（日）
- 場 所 鬼怒川温泉街（日光市鬼怒川温泉大原）・川治温泉街（日光市川治温泉川治）
- 交通ガイド 【鬼怒川温泉街】
電 車：東武鬼怒川線鬼怒川温泉駅または鬼怒川公園駅下車
車：日光宇都宮道路今市 IC から約 30 分
- 【川治温泉街】
電 車：野岩鉄道会津鬼怒川線川治湯元駅下車
車：日光宇都宮道路今市 IC から約 40 分
- 備 考 ・すべての施設が対象ではありません。
・参加宿泊施設によっては、対象を宿泊者のみとさせていただく場合があります。
- 問い合わせ （一社）日光市観光協会 TEL 0288-22-1525

8. ^{おすすめはらいさい}御煤払祭〔日光市〕※例年通りの予定

国宝の本殿等を約半日かけて総勢 100 人で払い清めます。陽明門では、神職や巫女らが長さ 4 メートルの笹箒やはたきを使用して丁寧に彫刻を傷つけないように作業します。この煤払いが終わると新年を迎える準備が整います。

- 日 時 2023 年 12 月 20 日（水）9:00～
- 場 所 日光東照宮（日光市山内 2301）
- 交通ガイド 電 車：JR 日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス奥細尾行、
中禅寺温泉行、湯元温泉行、世界遺産めぐりバスで約 10 分
「神橋」下車徒歩約 8 分
※世界遺産めぐりバスは日によって迂回運行あり
車：日光宇都宮道路日光 IC から約 10 分
- 駐 車 場 あり（有料）
- 問い合わせ 日光東照宮 TEL 0288-54-0560

9. ^{ごくうかじ}御供加持・もちつき〔日光市〕※例年通りの予定

「もち」は仏神に対する最高の供えもので、山伏の大切な携帯食品でもあります。餅つきは「餅練り」といい、往古より峰修行の行者（山伏）によっておこなわれる伝統行事が本堂広前の結界内で行われます。

- 日 時 2023 年 12 月 21 日（木）8:20～
- 場 所 日光山輪王寺本堂（三仏堂）境内（日光市山内 2300）
- 交通ガイド 電 車：JR 日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス奥細尾行、
中禅寺温泉行、湯元温泉行で約 10 分「神橋」下車徒歩約 5 分
車：日光宇都宮道路日光 IC から約 10 分
- 駐 車 場 あり（有料）
- 問い合わせ 日光山輪王寺 TEL 0288-54-0531

10. 除夜祭（日光東照宮）〔日光市〕※詳細未定

一年間の神のご加護に感謝する儀式が行われます。例年であれば、元旦 0 時から 3 時頃まで陽明門のライトアップも行われます。

- 日 時 2023 年 12 月 31 日（日）16:30～
- 場 所 日光東照宮（日光市山内 2301）
- 交通ガイド 電 車：JR 日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス奥細尾行、

中禅寺温泉行、湯元温泉行、世界遺産めぐりバスで約 10 分
「神橋」下車徒歩約 8 分

※世界遺産めぐりバスは日によって迂回運行あり

車：日光宇都宮道路日光 IC から約 10 分

○駐 車 場 あり（有料）

○問い合わせ 日光東照宮 TEL 0288-54-0560

11. 除夜祭（日光二荒山神社）〔日光市〕※例年通りの予定

一年間の神のご加護に感謝する儀式が行われます。また、午前 0 時より本殿にて初太鼓が鳴り、かがり火が焚かれます。

○日 時 2022 年 12 月 31 日（土）17:00～

○場 所 日光二荒山神社（日光市山内 2307）

○交通ガイド 電 車：JR 日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス奥細尾行、
中禅寺温泉行、湯元温泉行で約 10 分「西参道入口」下車徒歩約 8 分

車：日光宇都宮道路日光 IC から約 10 分

○駐 車 場 あり（有料）

○問い合わせ 日光二荒山神社 TEL 0288-54-0535

12. 除夜大護摩供〔日光市〕※詳細未定

大晦日、世界遺産でもある大護摩堂内で、昨年同様、日光の山伏が大護摩を焚き上げます。高く立ち上る護摩の炎に祈りを込めて一年間の災厄を焼き払い開運を願います。

○日 時 2023 年 12 月 31 日（日）23:50～

○場 所 日光山輪王寺（日光市山内 2300）

○交通ガイド 電 車：JR 日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス奥細尾行、
中禅寺温泉行、湯元温泉行で約 10 分「神橋」下車徒歩約 5 分

車：日光宇都宮道路日光 IC から約 10 分

○駐 車 場 あり（有料）

○問い合わせ 日光山輪王寺 TEL 0288-54-0531

13. 除夜の鐘〔日光市〕※例年通りの予定

大晦日の夜半、午前 0 時の時報に合わせ「百八煩惱が清められ、今年一年幸福な一年になりますように」と祈りつつ 108 回鐘をつきます。除夜の鐘を合図に全山僧侶が大本堂で祈り、密教修験や読経の音が約 1 時間響きます。この新年祈祷は、年初めの最も厳かな儀式です。

○日 時 2023 年 12 月 31 日（日）24:00～（約 1 時間）

○場 所 日光山輪王寺境内・鐘楼（日光市山内 2300）

○交通ガイド 電 車：JR 日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス奥細尾行、
中禅寺温泉行、湯元温泉行で約 10 分「神橋」下車徒歩約 5 分

車：日光宇都宮道路日光 IC から約 10 分

○駐 車 場 あり（有料）

○問い合わせ 日光山輪王寺 TEL 0288-54-0531

14. 悪口祭り〔足利市〕

京都の鞍馬山、奈良の信貴山と並ぶ日本三大毘沙門天のひとつ、大岩山毘沙門天で、大晦日から元旦未明にかけて行われ、1 年間に積もった鬱憤を発散し、すがすがしい気分新年を迎えられるよう江戸時代末期（慶応年間）に始まった、日本奇祭の 1 つとして知られています。

この祭りが始まったとされる江戸末期当時は疫病で亡くなる人が多く、厄病退散を願って行われたとの言い伝えもあります。(大岩山毘沙門天公式ホームページをご参照ください)。

大晦日の晩から元旦の未明にかけて、修験者の法螺貝の音に先導され、星空を仰ぎ、「バカやろう」などと大声を掛け合いながら山頂の大岩山毘沙門天本堂を目指します。ただし、悪口に「ぼう」のつく言葉(例：びんぼう・どろぼう等)は禁句となっています。

また、信徒が悪口を言いながら山道を登って行く際、暗い山道を提灯で照らして行列を作っていたことから、提灯行列とも呼ばれています。

当日は大きな声を競う「悪口大声コンクール(参加無料)」も開催されます。

○日 時 2023 年 12 月 31 日(日) <毎年同日開催>

■悪口大声コンクール(旧サンフィールド駐車場にて)

受付 22:00～ 開始 22:30～

■提灯行列 23:00～

○場 所 大岩山毘沙門天(大岩山多聞院最勝寺)(足利市大岩町 570)

○交通ガイド 電 車：JR 両毛線足利駅から車で約 25 分

JR 両毛線山前駅から車で約 15 分

東武伊勢崎線足利市駅から車で約 20 分

車：北関東自動車道足利 IC から約 30 分

北関東自動車道太田・桐生 IC から約 40 分

○問い合わせ 大岩山毘沙門天(大岩山多聞院最勝寺) TEL 0284-21-8885

過去に掲載のまつり・イベント

次のまつり・イベントは、10月号に掲載しておりませんので、9月号をご覧ください。

日 時	名 称	市町名	場所(集合場所)	問い合わせ	TEL (E-mail・HP等)
10月1日(日) 10:00～15:00	日光茶会	日 光 市	・日光山輪王寺本坊表書院 (表千家) ・日光山輪王寺紫雲閣 (裏千家・大日本茶道学会) (日光市山内2300)	日光公民館	0288-53-3700
10月1日(日) 5:30～17:00頃	大岩山毘沙門天秋季大祭	足 利 市	大岩山毘沙門天 (大岩山多聞院最勝寺) (足利市大岩町570)	最勝寺	0284-21-8885
10月中旬 13:00～19:00 ※開催未定	今市屋台まつり	日 光 市	JR今市駅前通り (日光市中央町)	日光市今市納涼祭実行委員会事務局 (日光商工会議所)	0288-30-1171
10月21日(土)～11月12日(日) 9:00～16:00	第72回小山市菊花大会	小 山 市	道の駅思川 (小山市大字下国府塚25-1)	小山見思会事務局 (土曜・日曜・祝日は除く)	0285-30-4772
11月3日(金・祝)～5日(日) 18:00～21:00 ※詳細未定	ライトアップ日光2023	日 光 市	・日光東照宮 ・日光山輪王寺 ・日光二荒山神社 (日光市山内)	・日光商工会議所(平日) ・(一社)日光市観光協会(土・日・祝日)	・0288-50-1171 ・0288-22-1525
11月3日(金・祝) ※開催予定・詳細未定	足利織姫神社秋季例大祭	足 利 市	足利織姫神社 (足利市西宮町3889)	足利織姫神社奉賛会事務局 (足利織物会館内)	0284-22-0313
11月3日(金・祝)	鏝阿寺秋祭	足 利 市	鏝阿寺境内 (足利市家富町2220)	鏝阿寺	0284-41-2627
11月3日(金・祝)～5日(日)	宇都宮餃子祭り2023	宇 都 宮 市	宇都宮城址公園 (宇都宮市本丸町1-15)	宇都宮餃子祭り実行委員会 (宇都宮観光コンベンション協会内)	028-678-8039
11月3日(金・祝)～6日(月) 9:00～17:00	第108回益子秋の陶器市	益 子 町	益子町内各所 (城内坂、道祖土地区中心)	益子町観光協会	0285-70-1120
11月5日(日)	第46回足利尊氏公マラソン大会	足 利 市	足利ガスグラウンド (足利市総合運動場陸上競技場) (足利市田所町1123)	足利尊氏公マラソン大会実行委員会 (足利市教育委員会 市民スポーツ課内)	0284-20-2232
11月11日(土)～19日(日) ※開催予定・詳細未定	ライトアップ奥日光	日 光 市	・華厳滝 ・日光山中禪寺 ・二荒山神社中宮祠 ・イタリア大使館別荘記念公園、 英国大使館別荘記念公園	(一社)日光市観光協会	0288-22-1525
11月25日(土)	たんたん祭り2023	高 根 沢 町	道の駅たかねざわ 元氣あつむら (塩谷郡高根沢町上柏崎588-1)	たんたん祭り実行委員会事務局 (高根沢町産業課)	028-675-8104
11月15日(水) 11:00～	大室高麗神社例祭	日 光 市	大室高麗神社 (日光市大室1619)	大室高麗神社	0288-26-6240
11月17日(金) 11:00～15:00 ※予定	報徳二宮神社例大祭	日 光 市	報徳二宮神社 (日光市今市743)	報徳二宮神社	0288-21-0138
11月18日(土)～19日(日) 10:00～15:00	第40回収穫祭 (ココ・ファーム・ワイナリー)	足 利 市	ココ・ファーム・ワイナリー こころみ学園の葡萄畑 (足利市田島町611)	ココ・ファーム・ワイナリー	0284-42-1194
11月23日(木・祝) 10:00～	釋奠	足 利 市	史跡足利学校 孔子廟 (足利市昌平町2338)	史跡足利学校事務所	0284-41-2661
11月25日(土) 10:00～12:00	子供強飯式	日 光 市	生岡神社 (日光市七里186-2)	(一社)日光市観光協会	0288-22-1525

各地の花・紅葉情報

市町名	花	場所(住所)	見頃	紹介	交通アクセス	問い合わせ
大田原市	紅葉	御殿山公園 (大田原市佐久山)	11月中旬～下旬	期間中は、推定樹齢約200年のイロハモミジ(おおたわら令和の名木選)など公園内のもじがライトアップ(17時～21時)されます。	【電車】 JR宇都宮線野崎駅から車で約15分 【車】 東北自動車道矢板ICから約20分	大田原市観光協会 TEL:0287-54-1110
		芭蕉公園 (大田原市前田)	11月中旬～下旬	「おくのほろ道」で俳聖松尾芭蕉が歩いた足跡をたどりながら紅葉を楽しむことができます。	【電車】 JR宇都宮線野崎駅から車で約35分 【車】 東北自動車道矢板ICから約45分	
鹿沼市	紅葉	10月中旬～下旬	古峰ヶ原高原	深山巴の宿をはじめとした修験の地にはカエデを中心とした広葉樹林が広がります。北部の山岳尾根の紅葉と眺望が、古峰ヶ原高原の章紅葉か。お好みの紅葉狩りをお楽しみください。	【車】 ・東北自動車道鹿沼ICから約70分 ・東北自動車道栃木ICから約70分	(一社)鹿沼市観光協会 (まちなの駅 新・鹿沼宿内) TEL 0289-60-2507
		10月中旬～下旬	横根高原	井戸堀原の章紅葉をはじめ、横根山・方叢山の広葉樹が色づきます。ハイランドロッジを拠点に気軽にハイキングができます。バス利用の場合、古峯神社下車となりますのでご注意ください。	【電車】 ・東武日光線新鹿沼駅からバスで約60分 ・JR日光線鹿沼駅からバスで約70分	
		10月下旬～11月上旬	古峯園(古峯神社内) (鹿沼市草久3027)	大芦川の源流と周囲の山までも巻き込んだ回遊式の大規模日本庭園です。園内には季節ごとに楽しめる植栽が施され、秋にはもみじと苔のコントラストが楽しめます。	【電車】 ・東武日光線新鹿沼駅からバスで約60分 ・JR日光線鹿沼駅からバスで約70分	
		11月下旬～12月初旬	掬翠園 (鹿沼のまち中央公園) (鹿沼市銀座1-1870-1)	石を基調とした日本庭園です。秋にはもみじが順に色づき、初秋の頃には三色、徐々に二色の影となります。ライトアップも予定していますのでご期待ください。	【電車】 ・東武日光線新鹿沼駅から徒歩約15分 ・JR日光線鹿沼駅から徒歩約20分 ・リーバス「久保町」下車徒歩1分 【車】 東北自動車道鹿沼ICから約15分	
足利市	ハーブ	あしかがフラワーパーク (足利市迫間町607)	～11月頃	1,000㎡のハーブガーデンには、様々なハーブが育ち、その色と香りが楽しめます。	【電車】 ・JR西毛線あしかがフラワーパーク駅から徒歩約3分 ・東武伊勢崎線足利市駅から車で約30分 (土日祝:シャトルバス運行日あります) 【車】 ・北関東自動車道足利ICから約15分 ・東北自動車道佐野藤岡ICから約18分	足利市観光まちづくり課 観光・ロケツーリズム担当 TEL 0284-20-2165 (一社)足利市観光協会 TEL 0284-43-3000 あしかがフラワーパーク TEL 0284-91-4939
		あしかがフラワーパーク (足利市迫間町607)	6月下旬～11月下旬	水辺の花の女王・熱帯性スライレン、紅・紫・白等の色鮮やかな花が涼やかに可憐に咲きほこります。		
		アメジストセージ	10月上旬～11月下旬	2万株の紫色の花が咲き乱れます。一番の見頃は10月中旬から11月中旬です。		

各地の花・紅葉情報

市町名	花	場所(住所)	見頃	紹介	交通アクセス	問い合わせ	
足利市	いちよう	饒阿寺 (足利市家富町2220)	11月上旬～下旬	樹齢約550年とも、約650年ともいわれる饒阿寺の大銀杏は、栃木の名木百選に選ばれています。高さ30mを超えるこの大銀杏全体が黄金色に染まるその姿は圧巻です。饒阿寺近くの足利学校や善徳寺の銅杏も見事な色付き、「中世の歴史薫るまち」と言われる足利の秋に彩りを添えます。	【電車】 ・JR両毛線足利駅から徒歩約10分 ・東武伊勢崎線足利市駅から徒歩約15分 【車】 北関東自動車道足利ICから約10分	足利市観光まちづくり課 観光・ロケッシーリズム担当 TEL 0284-20-2165 (一社)足利市観光協会 TEL 0284-43-3000	
		史跡足利学校 (足利市昌平町2338)					
		善徳寺 (足利市大町1-2)					
	もみじ・紅葉全般	足利織姫神社 (足利市西宮町3889)	11月上旬～下旬 (気候により変動あり)	織姫公園のもみじ谷では、約1,000本のもみじやユリノキが赤や黄色のコントラストを描き、その美しさは訪れる人を非日常の世界へと誘います。この時期は市内各観光名所で赤や黄色に染まる秋の景色をお楽しみ頂けます。	【電車】 ・JR足利駅から徒歩約20分 ・東武伊勢崎線足利市駅から徒歩約25分 【車】 北関東自動車道足利ICから約10分		
		草雲美術館 (足利市緑町2丁目3768)					
		行道山淨因寺 (足利市月谷町1579)					
	名草巨石群 (足利市名草上町)				【車】 北関東自動車道足利ICから約10分		【車】 ・北関東自動車道足利ICから約20分 ・東北自動車道佐野藤岡ICから約40分

観 光 農 園 情 報

市町名	施設名	内 容	住 所	問い合わせ	時 期	備 考
大田原市	宮崎りんご園 約1haの敷地にりんご10種、ぶどう4種栽培しています。	りんご	大田原市亀久705	TEL 0287-54-3362	9月～11月(10種)	駐車場 普通車10台(バス駐車可能) ※団体での入場は事前に確認してください。
足利市	中村ぶどう園	ぶどう	足利市大沼田町	TEL 0284-91-1230	ぶどう 7月中旬～10月下旬	※各農園によって収穫期間が異なります。また、摘み取り体験等につきましては事前に各農園へお問い合わせください。
	戸叶ぶどう園		足利市大沼田町	TEL 0284-91-0727		
	堀越ぶどう園		足利市大沼田町	TEL 0284-91-0433		
	久保ぶどう園		足利市名草上町	TEL 0284-41-9055		
	尾花ぶどう園		足利市久保田町	TEL 0284-72-6790		
益子町	谷口ぶどう園	ぶどう	芳賀郡益子町上大羽1108	TEL 0285-72-3149	ぶどう 8月中旬～11月上旬 りんご 8月下旬～12月下旬	※栽培品種、収穫時期や直売情報等については、直接栽培農園へお問い合わせください。 ※天候などの影響により、収穫時期は変動する場合があります。
	廣沢ぶどう園		芳賀郡益子町山本432	TEL 0285-72-2818		
	広田果樹園	りんご	芳賀郡益子町山本64	TEL 0285-72-2831		
	岩崎りんご園		芳賀郡益子町七井1773	TEL 0285-72-5139		
	アップルランド島田		芳賀郡益子町大沢688-1	TEL 0285-72-5054		
	島田りんご園		芳賀郡益子町大沢3362-1	TEL 0285-72-4642		
	JAはが野 益子フレッシュ直売所	ぶどう、りんご	芳賀郡益子町塙527-6	TEL 0285-72-8768 FAX 0285-72-6582 ※9:00～17:00	(団体のみ受付) ・ぶどう狩り(1房もぎ取り) 期間:9月上旬～10月上旬 料金:700円 ・りんご狩り(2個もぎ取り) 期間:9月下旬～11月下旬 料金:650円	

美術館・博物館等各種展示情報

市町名	施設名	催し	会期	料金等	休館日	交通アクセス	問い合わせ
日光市	小杉放翁記念日光美術館 (日光市山内2388-3)	五百城文徳生誕160年記念 文徳と放翁 五百城文徳は、小杉放翁の師であると共に、洋画の黎明期であった明治期に活動していた画家の一人として知られています。 本展では、その生誕160年を記念して当館が開館以来収集してまいりました五百城文徳の作品や資料を、弟子である小杉放翁の作品と共に展示し、この日光で育まれた師弟の芸術をご紹介いたします。	12月2日(土)～1月28日(日) 9:30～17:00 ※受付は16:30まで	一般 730円 大学生 510円 高校生以下は無料	月曜日 (祝日の場合は翌日)	【電車】 JR日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス溝遼行、やしろの湯行、中津寺温泉行、湯元温泉行、世界遺産めぐりバスで約10分「神橋」下車徒歩約3分 【車】 日光宇都宮道路日光ICから約10分	TEL 0288-50-1200
足利市	足利市立美術館 (足利市通2-14-7)	【足利市立美術館企画展 色彩散歩 -Promenade In Color- コレクション展2023】 私たちが目にする景色は、無数の色に彩られています。こうした色彩は、さまざまな感情や記憶を呼び起こしてくれず、そして絵画などの美術で表される色彩も、私たちが向きかけて心を動かす作用を持っています。この展覧会では、足利市立美術館が所蔵する作品の中から、多様なジャンルの美術家が、とりわけ色彩に強い思いを込めて制作した作品を厳選してご覧いただけます。美術館の中で色彩をめぐり歩くひとときを、どうぞお楽しみください。 【希望をめる4つの願望】 「果たして希望はあるのか」、今や多くの人が一度は抱いた感嘆ではないでしょうか。紛争や戦争が起こり、コロナもいまだ収束していません。私たちは大きな時代の曲がり角に立っていると思えます。遠藤雄、貝野澤草、下川勝、山口泉の各氏の個展を同時開催し、希望を抱きたいこの時代をいかにとらえ、希望を紡いだのか、希望とは何かを考えます。	8月26日(土)～10月22日(日) 10:00～18:00(最終入場17:30まで) 10月28日(土)～12月24日(日) 10:00～18:00(最終入場17:30まで)	一般710円(560円) 高校生・大学生 500円(400円) 中学生以下無料 ※()内は20名以上の団体料金	月曜日(祝日を除く)、 祝日の場合は翌平日	【電車】 ・JR西毛線足利駅から徒歩約10分 ・東武伊勢崎線足利市駅から徒歩約10分 【車】 ・北関東自動車道足利ICから約15分 ・東北自動車道佐野藤岡ICから約40分	TEL 0284-43-3131
益子町	益子陶芸美術館／ 陶芸メッセ・益子 (芳賀郡益子町益子3021)	開館30周年記念 益子日帰り旅する茶色家 芹沢健介 民藝運動の茶色家として知られる芹沢健介(1895～1984)は旅を好み、生涯にわたって日本各地や世界各地をめぐりました。 各地を旅すること目にした手仕事の現場の光景や、そこで作られた民芸品などが数多く作品に表れています。 本展では「旅」をテーマに、芹沢が旅先で出会った景色や文物に取材した作品と、海外へ旅した作品を紹介します。 スポーツ・ライト・生誕120年記念 榎方志功と京橋十二段家 今年、榎方志功は生誕120年を迎えます。本展示は榎方志功と京橋祇園花鳥小路で十二段家を営んだ西垣光温に焦点を当てて、普段知られることのない榎方、西垣家の交流を紹介します。 《会場:2階展示室》	10月22日(日)～1月8日(月・祝) ・9:30～17:00(2月～10月) ※入館は16:30まで ・9:30～16:30(11月～1月) ※入館は15:30まで 10月22日(日)～1月8日(月・祝) ・9:30～17:00(2月～10月) ※入館は16:30まで ・9:30～16:30(11月～1月) ※入館は15:30まで	一般600円(550円) 小学生・中学生 300円(250円) 65歳以上は個人・団体ともに300円 ()内は20名以上の団体料金 ※受付にて年齢確認できるものをご提示下さい。 一般600円(550円) 小学生・中学生 300円(250円) 65歳以上は個人・団体ともに300円 ()内は20名以上の団体料金 ※受付にて年齢確認できるものをご提示下さい。	・月曜日(祝日は開館)、 祝日の翌日 ・11月6日(月)は開館し、 11月7日(火)は休館 ・12月25日(月)～1月1日(月・祝) ※その他、展示替えによる臨時休館日あり	【電車】 ・真岡線益子駅から徒歩約25分 ・JR半蔵宮駅から関東バス益子行で約60分「陶芸メッセ入口」下車徒歩約2分 【高速バス】 ・北関東自動車道榎川筑西ICから約20分 ・北関東自動車道真岡ICから約25分 ＜駐車場＞ 無料 約250台 ※益子陶器市期間中は有料	TEL 0285-72-7555 FAX 0285-72-7800 HP http://www.mashiko-museum.jp/

施設オープン等 各種情報

市町名	場 所	内 容	期 間	料 金	交通アクセス	問い合わせ
日 光 市	日光湯元温泉スキー場 (日光市湯元温泉)	日光湯元温泉スキー場オープン なだらかな林間コースA・B・Cは、初心者の方におすすぬ。 中級Dコースでは、男体山や湯ノ湖をバックに日光の大自然が満喫できます。また、小さなお子様用のチャイルド広場では、各種イベントも開催。スキーの後は、湯元温泉のにごり湯・硫黄温泉をお楽しみいただけます。	12月下旬～ ※積雪次第	お問い合わせください。	【電車】 JR日光線日光駅・東武日光線日光駅 から東武バス奥細尾行・中禅寺温泉 行・湯元温泉行で約90分「湯元温泉 (終点)」下車徒歩約7分 【車】 日光宇都宮道路清滝ICから約40分	日光湯元温泉スキー場 TEL 0288-62-2532 ＜シーズン外＞ 東武興業株日光事務所 TEL 0288-53-0901
	光徳クロスカントリーズスキー場 (日光市光徳温泉)	光徳クロスカントリーズスキー場オープン クロスカントリーズスキーやスノーシュー専門のスキー場。雄大な雪景色 の中を滑りながら、大自然の美しさや解放感を満喫できます。 初心者の方におすすぬ1kmコースから3km・5km・10kmコースや全 日本スキー連盟A級公認の公認5kmコースがあります。	12月下旬～ ※積雪次第	お問い合わせください。	【電車】 JR日光線日光駅・東武日光線日光駅 から東武バス光徳経由湯元温泉行で 約70分「光徳温泉・日光アストリアホテ ル」下車 【車】 日光宇都宮道路清滝ICから約40分	日光アストリアホテル TEL 0288-55-058 ＜シーズン外＞ 東武興業株日光事務所 TEL 0288-53-0901
大 田 原 市	黒羽観光やな (大田原市黒羽向町1639) ※黒羽橋石岸	やな架設 「やな」とは、杉の丸太や竹で水流をせき止め、そこに打ち上げられる 鮎を獲る者ながらの漁具。すぐそばには鮎料理を食べられるやな場が 隣接しています。	7月中旬～10月末(予定) ※やな場は11月15日水)まで営業	お問い合わせください	【電車】 ・JR宇都宮線那須塩原駅から大田原 市営バス雲巖寺線で約30分「くらの 館」下車徒歩約5分 【車】 ・東北自動車道西那須野塩原ICから約 30分 ・東北自動車道矢板ICから約40分	黒羽観光やな 0287-54-0087
	・羽田沼 (大田原市羽田) ・琵琶池 (大田原市藤沢)	白鳥飛来 11月から3月にかけて白鳥が飛来します。	11月～3月		《羽田沼》 東北自動車道西那須野塩原ICから約 30分 《琵琶池》 ・東北自動車道矢板ICから約20分	大田原市観光協会 TEL 0287-54-1110

登山・ハイキングコース情報

市町名	場所／区間等	内 容	行程・距離										交通アクセス	問い合わせ		
鹿 沼 市	古峰ヶ原高原 ハイキングコース	日光開山に先立ち、勝道上人は鹿沼の山で3年間の修業をしました。その修験の場「深山巴の宿（ジンゼントモエノシユク）」があるのが古峰ヶ原高原です。深山巴の宿はその名の由来となった天然の「巴形の水路」が確認でき、当時へと思いを馳せることができます。周辺のハイキングコースはいずれも広葉樹林が多く、鹿沼市で最も早い紅葉を楽しむことができます。北側ルートの行者沼や行者岳を経て地蔵岳・夕日岳へ向かう登山道は尾根筋を通ることから、紅葉と併せて秋の澄んだ空気にによる眺望を楽しめます。このルートがまさに勝道上人の日光開山の道で、薬師岳を越え、茶ノ木平へと伸びています。	○ 約 12 km	古 峯 神 社	→ 90 分	古 峰 ヶ 原 高 原	→ 45 分	三 枚 岩	→ 15 分	方 塞 山	→ 15 分	三 枚 岩	→ 45 分	古 峯 神 社	【バス】 リーバス「古峰原線」 東武日光線新鹿沼駅から60分、 JR日光線鹿沼駅から70分 「古峯神社」下車 【車】 東北自動車道鹿沼ICから50分	・（一社）鹿沼市観光協会 （まちの駅 新・鹿沼宿内） TEL 0289-60-2507 ・鹿沼市観光交流課 TEL 0289-63-2303
	石裂山回遊登山ルート 〔本格登山〕	標高は頂上でも890mと高くはありませんが、鎖やはしなどが設置された変化に富んだ山です。本格的な登山コースと認識して、きちんとした装備で入山してください。 登山口は加藤山神社社務所から500mほど奥にある「下の宮」。途中には栃木県の天然記念物「千本桂」や鎖を頼りに登る「行者返し」の岩「など名所が次々と現れます。行者返しの岩までは主に針葉樹林ですが、ウルシなど紅葉する低木が多く見られます。奥の宮から尾根筋に向かうあたりから広葉樹が多くなり、鮮やかな紅葉を楽しむことができます。最高峰の月山からは日光連山が望めます。	○ 約 6 km	石 裂	→ 10 分	加 藤 山 神 社	→ 20 分	休 憩 所	→ 5 分	千 本 桂	→ 15 分	中 の 宮	→ 15 分	東 刺 ノ 峰	【バス】 リーバス「上久我線」（1日2本） 東武日光線新鹿沼駅から40分、 JR日光線鹿沼駅から50分 「石裂山」下車 【車】 東北自動車道鹿沼ICから40分	・（一社）鹿沼市観光協会 （まちの駅 新・鹿沼宿内） TEL 0289-60-2507 ・鹿沼市観光交流課 TEL 0289-63-2303
	横根高原周回コース （井戸湿原周廻）	方塞山・横根山、井戸湿原といった名所満載のコースです。鹿沼の紅葉の出発点はこの横根高原。日毎に樹々の色合いが変わって私たちを楽しませてくれます。井戸湿原では吸い込まれそうな青空に草紅葉が映えます。拠点となるハイランドロッジに宿泊して、月の出を待つのも一興です。 ※生態系維持のため、ペットを連れてのハイキングはできません。	○ 約 4.7 km	前 日 光 ハ イ ラ ン ド ロ ッ ジ	→ 25 分	象 の 鼻 展 望 台	→ 15 分	井 戸 湿 原	→ 20 分	横 根 山	→ 50 分	前 日 光 ハ イ ラ ン ド ロ ッ ジ			【車】 東北自動車道栃木ICから70分 東北自動車道鹿沼ICから80分	・前日光ハイランドロッジ TEL 0288-93-4141 ・（一社）鹿沼市観光協会 （まちの駅 新・鹿沼宿内） TEL 0289-60-2507
	高鳥屋山 ハイキングコース	鹿沼市酒野谷の平地にぼつんと佇む、標高320mの高鳥屋山。ハイキングコースが整備され、初心者や子どもでも安心して楽しめる山です。コースが5つ設定されていますが、いずれも山頂尾根につながっていて四方の景色が望めます。麓には出会いの森オートキャンプ場がありますのでキャンプ・川遊びとあわせてお楽しみいただけます。 ※オートキャンプ場のご利用には予約が必要です。												【バス】 リーバス「南摩線」 東武日光線新鹿沼駅から10分、 JR日光線鹿沼駅から25分 「出会いの森」下車 【車】 東北自動車道鹿沼ICから20分	・出会いの森総合公園 TEL 0289-60-3321 ・（一社）鹿沼市観光協会 （まちの駅 新・鹿沼宿内） TEL 0289-60-2507	
くっきりした装備・服装で、安全にお楽しみください！ 詳細は（一社）鹿沼市観光協会ウェブサイト「鹿沼日和」でご確認ください。																

体験情報

市町名	内 容	場 所	料 金	交通アクセス	問い合わせ
足利市	【八木節】 日本三大音頭の一つとされている、足利の郷土芸能「八木節」の公演資料をご覧頂いたり、実演を楽しんだりしてみませんか。 (八木節の実演は10名様以上の団体様で事前予約が必要です。)	八木節会館 (足利市福居町580-1)	お問い合わせください。	【電車】 東武伊勢崎線福居駅から徒歩約10分 JR阿毛線足利駅から徒歩約15分 【車】 北関東自動車道足利ICから約20分 東北自動車道佐野藤岡ICから約20分	足利八木節連合会 TEL 0284-71-1214

天体観測情報

市町名	場 所	催 し	会 期	料 金	休館日	交通アクセス	備 考	問い合わせ
益 子 町	フォレスト益子／益子町 天体観測施設スペース 250 (芳賀郡益子町益子4231)	スポーツの日記念観望会 土星の観測などを行います。	10月6日(金)～9日(月・祝) 19:00～21:00	大人400円 小・中学生200円	水曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始	【電車】 真岡鐵道益子駅からタクシーで約10分 【バス】 JR宇都宮駅西口から関東バス益子行で約60分「益子参考館入口」下車徒歩約15分 【高速バス】 秋葉原駅から関東やきものライナーで約2時間30分「益子駅」下車タクシーで約10分 【車】 ・北関東自動車道桜川筑西ICから約25分 ・北関東自動車道真岡ICから約30分	・悪天候時は中止 (17:00頃開催可否決定) ・観望会開催日以外 は、5人以上から受付 ・駐車場 無料 (約50台)	フォレスト益子／益子町 天体観測施設スペース 250 TEL 0285-70-3305 HP http://www.town.mashiko.tochigi.jp/page/page000702.html
		秋のまじに天文台特別観望会 星の部:太陽の観測を行います。 夜の部:土星の観測などを行います。	10月27日(金)～11月5日(日) 【星の部】 10:00～12:00 【夜の部】 19:00～21:00	※参加日の7日前までに電話でお申し込みください。				

日光田母沢御用邸記念公園

二階「御日拝所」室内特別公開〔日光市〕

～紅葉の時期に合わせ、二階からの美しい庭園の眺望をお楽しみください～

令和5年10月14日(土)～11月14日(火)



庭園



御日拝所外観



御日拝所室内

大正天皇の旧御用邸（国指定重要文化財）である日光田母沢御用邸記念公園の庭園には、カエデ類5種類50本程の他ツツジ類が多数あり、例年10月下旬から11月上旬にかけて紅葉し庭園が鮮やかに彩られます。

見学順路二階にある「御日拝所」は通常立入が制限されていますが、庭園への眺めが良いため、この時期に合わせて室内を特別に公開しています。

この部屋は紀州徳川家江戸中屋敷であった赤坂離宮の中心部分を移築したもので、数寄屋風の意匠が特徴です。弧を描く独特のデザインを持つ床の間の落とし掛けや、普段見られない違い棚の意匠なども合わせてお楽しみください。

- 期間・内容 ◆期 間：令和5年10月14日（土）から11月14日（火）
※期間中無休
- ◆開園時間：午前9時～午後4時30分（受付は午後3時45分まで）
- ◆入園料：通常の入園料のみ
高校生以上大人600円、小中学生300円
- ◆内 容：紀州徳川家江戸中屋敷であった赤坂離宮の移築部分「二階御日拝所」を紅葉の期間限定で特別公開
- 場 所 日光田母沢御用邸記念公園内 御日拝所 栃木県日光市本町8-27
- 交通ガイド 車：日光宇都宮道路日光ICから約3.8km
電車：JR日光駅、東武日光駅から約3km
バス：JR日光駅・東武日光駅から、東武バス湯元温泉行・中禅寺温泉行・奥細尾行・清滝行「日光田母沢御用邸記念公園」下車1分
- 駐 車 場 普通車300円、大型バス1,500円（いずれも2時間料金）
- 問い合わせ 日光田母沢御用邸記念公園管理事務所 TEL0288-53-6767
URL <https://www.park-tochigi.com/tamozawa/>

日光田母沢御用邸記念公園

御食堂 室内特別公開〔日光市〕

～両陛下がお食事をしながら楽しんだ景色をご堪能ください～

令和5年10月14日(土)～11月14日(火)



御 食 堂



室内からの景色

大正天皇の旧御用邸（国指定重要文化財）である日光田母沢御用邸記念公園では、天皇・皇后が普段の日常生活において食事をされた「御食堂」室内の特別公開をします。

縁側に立ちますと庭園を広く一望でき、例年10月下旬から11月上旬にかけて色づく庭園の木々の紅葉をお楽しみいただけます。

通常立入ることのできない場所です、是非この機会にご来園ください。

- 期間・内容 ◆期 間：令和5年10月14日（土）～11月14日（火）
※期間中無休
- ◆開園時間：午前9時～午後4時30分（受付は午後3時45分まで）
- ◆入 園 料：通常の入園料が必要
高校生以上大人600円、小中学生300円、幼児以下無料
- ◆内 容：通常室内に入ることのできない御食堂を、
期間限定で特別公開
- ◆休 園 日：毎週火曜日（祝日の場合は翌日）
- 場 所 日光田母沢御用邸記念公園内 栃木県日光市本町8-27
- 交通ガイド 車：日光宇都宮道路日光ICから約3.8km
電 車：JR日光駅、東武日光駅から約3km
バ ス：JR日光駅・東武日光駅から、東武バス湯元温泉行・中禅寺温泉行・奥細尾行・清滝行「日光田母沢御用邸記念公園」下車1分
- 駐 車 場 普通車300円、大型バス1,500円（いずれも2時間料金）
- 問い合わせ 日光田母沢御用邸記念公園管理事務所 TEL0288-53-6767
- URL <https://www.park-tochigi.com/tamozawa/>

日光自然博物館 10月の観察会・企画展

●小田代原『草紅葉』ガイドウォーク

内 容	奥日光の本格的な木々の紅葉に先駆けて始まる「小田代原の草紅葉」。 まだまだ「知る人ぞ知る」なその絶景は、様々な自然の魅力と秘密で溢れています。 奥日光の紅葉最前線で、ネイチャーガイド（自然解説員）による解説を聞きながら素晴らしい景色を堪能しましょう。
期 日	令和5年10月7日（土）、8日（日）
時 間	午前の部 9：25 ～ 10：50/午後の部 13：55 ～ 15：20
参 加 費	一律 1,000円（低公害バス運賃別途）
集合場所	赤沼自然情報センター
対 象	どなたでも
定 員	各回15名



●秋の企画展

「奥日光ウォッチングの極意 ～日光自然博物館の自然解説員がヒント！？～」

奥日光はいつ、何度訪れても、様々な楽しみ方が出来る場所です。今回の企画展では、皆様に「旬」をお届けするために、奥日光全域を駆け巡り情報をゲットしている私たち自然解説員の視点、ノウハウを「極意」としてご紹介します。各季節の「極意」、服装や持ち物の「極意」、極意を踏まえて出会えた一期一会の写真などを展示しています。奥日光旅行が楽しいものになり、また来たい！と思っていただければ幸いです。

期 間	令和5年9月9日（土）～11月19日（日）
場 所	栃木県立日光自然博物館 1階（有料スペース）
開館時間	9：00 ～ 17：00（～11月10日（金）まで） 10：00～16：00（11月11日（土）から） ※最終入館は閉館30分前まで
入 館 料	高校生以上510円、4才～中学生260円（各種割引あり）

※すべての観察会においてお子様のみのご参加はご遠慮いただいています。また、先着順での受付になりますのでご了承ください。

詳しくは、日光自然博物館ホームページ <https://www.nikko-nsm.co.jp> もしくは、
（TEL）0288-55-0880（FAX）0288-55-0850 までお問い合わせください。

【栃木県立日光自然博物館 〒321-1661 栃木県日光市中宮祠 2480-1】

那須野が原博物館 特別展 那須塩原風景画譚

風光明媚なことで知られる那須及び塩原を有する那須地域は、様々な画家を惹きつけてきました。本展では、那須岳の火山による動的なエネルギーと那須高原の広大で開放的な眺望、塩原の四季折々に渓谷を彩る豊かな色彩など、それぞれの特徴を風景画からとらえます。作家と人や地域とのかかわりをたどりながら、作家の視点を手掛かりにこの地域の魅力を探ります。



松本哲男《那須》東京都現代美術館蔵



刑部人《塩原秋景》那須野が原博物館蔵

会 期：令和5年10月7日（土）～令和6年1月14日（日）

前期：10月7日（土）～11月12日（日）

後期：11月18日（土）～1月14日（日）

※11月13日（月）～11月17日（金）は展示入れ替えのため特別展はご覧いただけません。

開館時間：午前9時～午後5時（展示室への入場は午後4時30分迄）

休 館 日：10月16（月）、23日（月）、30日（月）、11月6日（月）、13日（月）、20日（月）
27日（月）、12月4日（月）、11日（月）、18日（月）、25日（月）、29日（金）
30日（土）、31日（日）、1月1日（月）、2日（火）、3日（水）

観 覧 料：一般300円（250円）、高校生・大学生200円（150円）、小・中学生100円
（50円） カッコ内は団体料金（20名以上）

※毎月第3日曜日（10月15日、11月19日、12月17日）は「家庭の日」のため無料

※文化の日（11月3日）は無料となります。

座談会「那須と塩原の魅力をさぐる」

日 時：令和5年11月25日（土）午後2時～4時

会 場：那須野が原博物館 研修室

パネラー：杉村 浩哉 氏（栃木市立美術館長）

伴 敦志 氏（日本地質学会員）

定 員：50人（先着順）

費 用：無料

申 込：電話でお申し込みください。 TEL0287-36-0949

受 付：令和5年10月7日（土）午前9時～

ア ク セ ス：国道4号三島交差点から塩原方面へ約1km

東北自動車道西那須野塩原ICから西那須野駅方面へ約3km

JR宇都宮線西那須野駅またはJR那須塩原駅からJRバス塩原温泉バスターミナル行「三島農場」下車徒歩3分

JR宇都宮線西那須野駅からゆーバス西那須野内循環線「那須野が原博物館」下車徒歩0分

問 い 合 わ せ：那須野が原博物館 0287-36-0949

ホ ー ム ペ ー ジ：<https://nasunogahara-museum.jp/>

塩原ものがたり館

本会は
無料

～第二の故郷 塩原から有名になる～

川瀬巴水講演会

Lecture by Hasui Kawase

—あのスティーブ・ジョブズ氏も愛した—

会期＝ 2023年 **10月29日(日)**
午後1時30分～午後3時30分

会場＝ **塩原ものがたり館展示室**
栃木県那須塩原市塩原747 TEL 0287-32-4000

*展示室入館料は有料となります
大人：300円 小人・65歳以上・障がい者の方：200円

講師＝ **鈴木 昇** 国際新版画協会会長
染谷智幸 巴水とその時代を知る会代表



塩原猿岩 昭和24年(1949) 木版画



塩原の秋(天狗岩の下) 昭和25年(1950) 木版画

川瀬巴水と塩原のつながり、
そして今なぜ巴水が世界的に人気になっているか。
塩原を愛した巴水、巴水を愛したスティーブ・ジョブズ。
その“なぜ”を知る時、
あなた自身の“なぜ”にも気付かせてくれます。
この出会いから始まるかも…
塩原で知ることができる大きなチャンスです。

協力＝国際新版画協会(I.S.A.)、巴水とその時代を知る会、
塩原温泉観光協会、塩原温泉旅館協同組合

企画・運営＝ギャラリーヌーベル

お問い合わせ＝塩原温泉観光協会 TEL 0287-32-4000



アクセス

電 車：JR 那須塩原駅から JR バス塩原温泉行終点 65 分

または、JR 西那須野駅から JR バス塩原温泉行終点 45 分 下車徒歩 3 分

車 ：東北自動車道西那須野・塩原 IC より約 20 分

駐車場：26 台

H P：<https://shiobara-monogatari.com/>

紅葉文学散歩

参加者募集

小雨決行
(荒天中止)

令和5年 第1回 11.7(火) 9:15~14:30
令和5年 第2回 11.10(金) 9:15~14:30
屋敷持参 申込期限 10.31(火)
屋敷持参 申込期限 11.3(金)

紅葉の大正浪漫街道の文学碑や自然をガイドと一緒に散歩しませんか！

参加費 各回500円
(飲料・1日保険など)

定員 各回40名

集合場所 がま石園地駐車場
※駐車場は、がま石園地駐車場をご利用ください。



- コース** 約4km
※時間は目安です。
- 受付《がま石園地》(9:15~9:30)
 - ① 尾崎紅葉文学碑 → ② 幸田露伴歌碑 → ③ 回廊園地《回廊の滝・旧道》 →
 - ④ 立松和平文学碑 → ⑤ 徳富蘆花文学碑 → ⑥ 猿岩トンネル・猿岩の滝・留春大橋など →
 - ⑦ 齋藤茂吉歌碑 → ⑧ 大網園地《園食》 → ⑨ 鈴木あさ子歌碑 →
 - ⑩ 田山花袋文学碑 → ⑪ 島崎藤村文学碑 → ⑫ 稚児ヶ淵・白雲洞跡・布滝 →
 - ⑬ 与謝野晶子歌碑・左奴・抛雪の滝・旧道 →
 - 材木岩・五色岩・タの原駐車場 → バスで移動 → ● がま石園地・解散 (14:30)

主催:塩原文学研究会・塩原温泉観光協会 お申し込み・お問い合わせは、塩原温泉観光協会(TEL.0287-32-4000)まで

2023年10月・11月 プログラムのご案内

インタープリターと歩くガイドウォーク



～ガイド付きで、森のコースを散策することができます。初めての方でも安心です。～



10月のテーマ「赤、黄、橙 彩とりどり紅葉の森を歩こうよう」

11月のテーマ「見つけて楽しい森の落しもの、木の美いろいろ」

◇レギュラーコース

- | | | |
|----------|-------|---------------|
| ①フクロウルート | 2時間 | ■参加費 大人2,000円 |
| ②令和橋ルート | 2.5時間 | ■参加費 大人2,500円 |

◇ステップアップコース

- | | | |
|----------|-------|---------------|
| ③ノウサギルート | 2.5時間 | ■参加費 大人3,000円 |
| ④カモシカルート | 3.5時間 | ■参加費 大人4,000円 |

◇プレミアムコース

- | | | |
|----------|-------|---------------|
| ⑤ムササビルート | 3.5時間 | ■参加費 大人5,000円 |
| ⑥ロイヤルルート | 3.5時間 | ■参加費 大人5,000円 |
| ⑦余笹新道 | 2.5時間 | ■参加費 大人3,600円 |



※小中学生半額

【対象】小学生以上（⑦のみ小学生以上70歳未満） 【定員】①③④10名 ②⑤⑥⑦8名

【開始時刻】①AM10:30～/PM13:00～ ②AM10:00～ ③④⑤⑥9:15～

※ガイドウォークの実施日程については、電話またはホームページをご確認ください。

※参加予定日の2ヶ月前の1日から受付開始。

ふれあいの森無料ミニプログラム

フィールドセンター周辺で、インタープリターが自然の楽しみ方を紹介します。

【開始時刻】①11:30～12:00 ②13:30～14:00 【参加費】無料

※当日現地受付のみ



団体・グループ向け プログラム

自由散策エリアのフィールドセンター周辺のふれあいの森や、フィールドセンター内でご要望に応じて、インタープリターがオーダーメイドでオリジナルの自然体験・自然解説プログラムをご提案・ご提供します。

ご利用を検討される場合は、まずはお電話にてご相談ください。

【人数】自然体験15名～80名程度・自然解説15名～100名程度

【時間】応相談（おおむね2時間利用の団体が多い）

【申込】プログラム実施ご希望日の4ヶ月前の15日から受付開始

※団体の形態により、基本料金・割引制度が異なりますのでお問い合わせください。

※上記プログラムは、状況により内容を変更する可能性があります。予めご了承ください。

お申込み、お問い合わせ

日光国立公園 **那須平成の森** フィールドセンター

【開園時間】10・11月：9:00～16:30 【休園日】水曜日

〒325-0302 栃木県那須郡那須町高久丙 3254 電話：0287-74-6808 ファックス：0287-74-6809
ホームページ <https://nasuheisei-f.jp>

とちぎ花センターイベント情報

秋のフラワーフェスティバル ～ハロウィンスペシャル～



開催期間：10月1日（日）～29日（日）

3万株の花々が咲く大花壇でのコンサートや秋バラ園案内ツアー、ローズシャワー、ハロウィン飾りの体験教室、はなカフェではバラソフトの販売など秋らしさあふれるイベントを開催します。

体験教室	10:30～	13:30～	各回	15名
10/7（土）			ハロウィンアレンジ	2,000円
10/14（土）、15（日）			ハロウィン寄せ植え	2,000円



冬を彩る花展

栃木県内で育成された
「ポインセチア」を主役に
アートな空間を演出します。



クリスマスカラーの色鮮やかな冬の鉢花に囲まれて記念撮影もお楽しみいただけます。

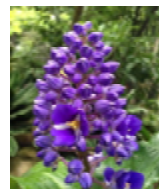
開催期間：11月18日（土）～12月24日（日）

場 所：とちはなちゃんドーム

🌸とちはなちゃんドーム 11月の見頃の花🌸



グレープバニラ



ディコリスンドラ

場所：とちぎ花センター 栃木県栃木市岩舟町下津原 1612

休園日：月曜日（休日の場合は翌日）、その他特定日

開園時間：2～10月/9:30～16:30 11～1月/9:30～16:00

とちはなちゃんドーム入館料：大人 410円 小人 200円

15名様から団体料金 大人 330円 小人 160円

☆園内への入園は無料です！ドームへの入館のみ有料です。



とちはなちゃん

アクセス：お車でお越しの場合

東北自動車道 佐野・藤岡 IC から 5分 / 北関東自動車道 佐野田沼 IC から 25分

電車でお越しの場合

JR 栃木駅からふれあいバス岩舟線で約 30分

駐車場：無料 お問い合わせ：電話 0282-55-5775 <http://florenc.jp>

ペット同伴 OK です。とちはなちゃんドームにも入れます！

（※園内では必ずリードを着用し、マナーを守ってください。）





©1998 スタジオジブリ

わんぱく公園で様々な体験を〔壬生町〕

とちぎわんぱく公園は、日常では経験できない体験メニューなど、お子さんから大人の方まで楽しめるイベントが盛りだくさんです。また、**栃木県誕生 150 年記念とちぎグリーンフェスタ 2023** や**ハロウィンクイズラリー**など、様々なイベントを開催します。ぜひとちぎわんぱく公園にお越しください。

※イベントは予告なく変更・中止になる場合があります。予めご了承ください。

❁ 10月のとちぎわんぱく公園の体験イベント ◆当日申込 ★事前申込

栃木県誕生 150 年記念 とちぎグリーンフェスタ 2023

開催期間：10月7日（土）～10月15日（日）



園内は季節の花で彩られ、SNS 映えするスポットもいっぱい！また、虹の広場ではガーデニングコンテストの作品を展示しています。創意工夫溢れる作品の数々をご覧ください。そのほか、期間中、下記のような様々な参加型・体験型の楽しいイベントも実施予定です。ぜひ公園にお越しください。

❁ イベント ❁

◆ぐりーんぐりーんまるしえ

花や緑化に関する手作りブースや子ども限定のワークショップ、フードカーも出店するマルシェエリア等、大人や子どもも楽しめます。グリーンの服を着てハロウィンパレードも楽しもう！

日 時：10月7日（土）10：00～16：00

場 所：B（正門）駐車場 芝生広場・カナル



◆～木と自然の体験教室～木工工作体験・自然観察会

栃木県産の木材を使った、簡単な木工製品の制作や、専門家の解説で公園内の自然観察会を行います。

日 時：10月7日（土）10：00～15：00

場 所：メルヘンハウス前 対象：高校生以下（小学生以下は保護者同伴）

定 員：木工工作体験 35 組程度・自然観察会 10 組程度

参加費：木工工作体験 500 円程度・自然観察会 無料

その他：雨天時翌日順延



◆苗木の配布

苗木の配布を行います。（1 家族 2 つまで）

また、緑の募金も同時開催いたします。

日 時：10月8日（日）11：00～無くなり次第終了

場 所：夢花壇入口

定 員：150 名 参加費：無料



◆木の実のリース

ヒマラヤスギや松かさなどの木の実を飾りつけ、世界にひとつだけのナチュラルリースを作ってみませんか？

日 時：10月9日（月祝）10：00～材料が無くなり次第終了

場 所：ばなばな工房

定 員：35組 参加費：500円



◆ピippiとあそぼう！

わんぱく公園のオリジナルキャラクター『ピippi』とゲームをしてあそぼう。

参加したお友達にはプレゼントがあります♪

日 時：10月9日（月祝）13：30～ ※事前に整理券配布有

場 所：ばなばなのまちステージ 対 象：3歳～小学生

定 員：30名 参加費：無料

その他：雨天時はこどもの城ステージで実施



◆精霊法士トチノキッドショー

悪の精霊から人々を守るため、人間界に送り込まれた一人の使者、元祖栃木のご当地ヒーロー‘トチノキッド’がとちぎわんぱく公園にやってくる！

日 時：10月14日（土）11：00～／14：00～

場 所：ばなばなのまちステージ

参加費：無料 その他：雨天時はこどもの城ステージで実施



◆ハロウィンクイズラリー

ふしぎの船の館内にかくされたクイズに答えて、ハロウィンにちなんだ「ある言葉」を完成させよう！

日にち：10月21日（土）～10月31日（火）

時 間：9：30～16：30 ※随時受付

場 所：ふしぎの船 対象：中学生以下の入館者

参加費：無料 ※小学生以上は入館料がかかります



★かぼちゃランタンづくり

本物のかぼちゃをくり抜いてオリジナルの‘ハロウィンランタン’をつくってみよう。（制作数は1家族1つまで）

日 時：10月22日（日）9：30～／10：30～／11：30～

場 所：ばなばなのまち芝生広場

定 員：各回6組 参加費：1,000円

申込期間：9月22日（金）9：00～9月28日（木）17：00 ※後日抽選



◆森の宝ものさがし

林内にはドングリなどがたくさん落ち、木の実も色づいてきます。
ドングリなどを見つけるガイドウォークの後、ドングリの背くらべや
ドングリこまを作って、森とあそぶ秋の一日を園内で味わおう。

日 時：10月28日（土）13：00～15：00

場 所：ぱなばな工房～園内

定 員：40組 参加費：無料



◆ヤギと友だちになろう

双子のヤギ、はな（姉）＆そら（弟）を近くで観察！
餌やり体験をしてヤギと仲良くなろう。

日 時：10月29日（日）10：00～11：00

場 所：なかよし農園ヤギ舎 定 員：10組

参加費：100円

その他：雨天中止



🍁11月のとちぎわんぱく公園の体験イベント ★事前申込

★どんぐりの森ぐるり

秋の森では、まだカエルや虫たちも見つかります。自然の中で面白い
と感じるものを探す園内ウォークです。

日 時：11月3日（金祝）13：00～14：00／14：30～15：30

場 所：受付 虹の広場／活動 園内

定 員 各回12組 参加費：無料

申 込 10月3日（火）9：00～申込受付開始 ※先着順



★クラフトバンドのクリスマスリース

2色のペーパークラフトバンドを使い、変形四ツ畳という手法を繰り返し、
直径15cmのリースを編みます。

日 時：11月12日（日）10：00～11：30

場 所：ぱなばな工房

定 員：15組 参加費：1,000円

申 込：10月12日（木）9：00～申込受付開始 ※先着順



○入 園 料 無料

○交通ガイド 電車：東武宇都宮線おもちゃのまち駅下車 約2.5Km（車で5分）

車：北関東自動車道壬生I.Cから約2Km（約3分）

：北関東自動車道壬生ハイウェイパークから徒歩3分

○駐 車 場 約1,000台（無料）

○問い合わせ とちぎわんぱく公園管理事務所（栃木県下都賀郡壬生町大字国谷2273）

TEL 0282-86-5855 FAX 0282-86-5860

URL <https://www.park-tochigi.com/wanpaku/>

わんぱく公園

検索